

一 般 質 問 発 言 通 告 表

平成26年12月市議会定例会

順	質問者	質問事項	質 問 の 要 旨	答 弁 を 求める者
1	4 番 長南 誠	1 村山市の観光施策について	1 基点温泉を中心とした今後の観光開発について伺う (1) 古窯敷地の開発計画の現状について (2) 河島山の緑化整備について 2 クアハウス基点の現状と今後の計画について伺う (1) 浴場完成による客の入り込み状況について (2) 旧浴場の活用方法と本館宿泊棟の改修計画について (3) 健康づくり拠点としての施設づくりについて (4) 高校・大学合宿誘致のための施設整備について	市 長 副市長 関係課長
2	1 番 井澤 秋雄	1 地方創生「総合戦略」への対応について 2 新教育行政組織への移行について 3 第5次村山市総合計画策定の考え方とその認識について	1 社会動向の変化に対応する職員の意識改革と能力開発の研修計画 (1) 挑戦意欲 (2) アイデアの創出 (3) 組織間の共通認識 2 努力義務とされている国の政策に臨む総合戦略の考え方 (1) 村山市の特色が活かされる分野 (2) 将来に繋がるプロジェクト 1 新教育委員会制度移行の運用について 2 教育大綱と策定中の教育振興計画との関連について 3 教育委員定数の考え方 1 基本構想に掲げる「村山市の将来像」の考え方 2 村山市都市計画マスタープランにおける総合計画との整合性について 3 山形県都市計画「村山区域マスタープラン」との関連について	市 長 教育長 関係課長

順	質問者	質問事項	質問の要旨	答弁を 求める者
3	3番 布川 淳一	1 村山市の宣伝戦略について	<p>1 村山市の様々な分野でのPRが不足していると感じる 宣伝が下手、不足と言う声も聞こえる 何が不足しているのかを分析しているのだろうか</p> <p>2 改善策について、質問と提言をする</p> <p>(1) ブランド戦略について</p> <p>① 全国に向けての情報発信の考え方を問う</p> <p>② 市民が誇れるブランドの構築を急げ</p> <p>③ 街のデザインを如何に創るのか</p> <p>(2) シティアイデンティティ(CI)について</p> <p>① 第五次総合計画に盛り込むのか</p> <p>(3) 東北芸術工科大学との連携は</p> <p>① コミュニティデザイン学科および企画構想学科との連携は</p> <p>(4) 情報発信能力を高める方策について</p> <p>① 組織体制と、市民力を利用する戦術について</p>	市長 関係課長
4	6番 川田 律子	<p>1 米価下落で米農家をはじめ村山市民への影響は</p> <hr/> <p>2 福祉灯油の充実であつたかい市政を</p>	<p>1 米価の大暴落で生産者だけでなく、広範にわたって、他産業への波及も心配される 本市の産業を担っている米農家に、市としてどのような救済策を講じるのか対応を問う</p> <p>2 この度の米価下落への国の対応について市長として、今後どのような姿勢で臨むのか</p> <p>3 米は日本農業の土台、米価は農家の基本給 「お茶碗一杯のご飯 40円が日本の農業と食糧、環境や国土を守る」ことを村山市から発信すべきでは</p> <hr/> <p>1 市民の暮らしは、年金引き下げ、医療費引き上げ、円安による物価高、それに加えての消費税の3%引き上げなどで大変になっている 灯油は、高齢者や生活弱者にとってなくてはならない必需品である今年こそ、高騰する灯油代の更なる助成の引き上げを</p>	市長 関係課長

順	質問者	質問事項	質問の要旨	答弁を 求める者
5	8番 中里 芳之	1 (株)アシストの村山西部産業廃棄物最終処分場で、無届けの放流口から未処理水を放流していた問題への対応について	<ul style="list-style-type: none"> (1) 環境保全協定に違反し、県・市・市民をあざむくアシストの行為を市はどう認識しているか (2) なぜ、住民や議会への報告が遅れたのか (3) 不正や不正の疑いについて、全容解明をどのように行なっていくのか (4) 浸出水処理施設の水質浄化能力が疑われるが、その要因をどうとらえているか (5) 遮水シートのさらなる破損が疑われるが、どう認識しているか (6) 無届けの放流水の水質検査結果しだいでは、厳正な処罰が必要だが、少なくとも、水質浄化能力の改善が確認されるまで、操業を停止するべきではないか (7) 環境保全協定を抜本的に見直し新たに締結し、事前通告なしの検査や検査主体の見直しと項目の追加、覆土・即日覆土の目的・方法の厳格化を行なうなど、住民の信頼を得られるような検査・監視を行うべきではないか 	市長 関係課長